

授業科目	子どもと言葉				単位	1		
履 修	選択	関連資格	幼二種免 保育士		ナンバリング	CH11305J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP3-2			
担当教員	戸田 由美							
授業概要	言葉のもつ意義と機能を理解し、言葉遊びなどを通して言葉に対する感覚を豊かにする実践を幼児の発達の姿と合わせて考察する。また、絵本・物語・紙芝居等々の児童文化材を使用しながら想像する楽しさを導き出せる方法を学ぶ。							
学生が達成すべき行動目標	1、幼児を対象として幼児が豊かな言葉や表現を身に付けることのできる指導法を習得できる。 2、想像する楽しさを広げるための言葉指導を習得できる。 3、専門的事項に関する知識を身に付けることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	0	30	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			30		20	10	60	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)			20		10	10	40	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
健常児、および障がいを持っている子どもに対しても、その場に 応じた的確な言葉の指導ができるようになること。				保育士として、幼児の日常のやりとりや表現を捉え、よりよき言葉 をの指導ができるようになること。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間 (分)
1	保育者としてより良い国語表現をするために たいせつなことは？			講義		予習		20

2	乳幼児の言葉の発達過程と右脳と左脳の関係について	講義	予習、復習	20
3	本を読めば頭が良くなるのはなぜか。 言葉によるコミュニケーションの意義を考える	講義	予習、復習	20
4	子どもへの言葉かけの基本的な留意点と、子どもが特に関心を示す言葉の探求	講義	予習、復習	20
5	わらべ歌、しりとり、なぞなぞなど言葉遊びと幼児の言葉の発達についての関連性を考察する	講義	予習、復習	20
6	ファンタジー絵本と子どもの内的成長と言葉の発達について	講義	予習、復習	20
7	子どもの表現としての擬人化について	講義	予習、復習	20
8	基本的な生活活動と言語の変化(まとめ)	講義	復習	20
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	テキストをあらかじめよく読んでおくこと。			
テキスト	テキスト<改定>保育者になるための国語表現 田上貞一郎著 萌文書林			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じてプリントを配布いたします。 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 保育所保育指針 <原本>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	講義中理解できなかったところは、必ず、質問してください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	最後に提出するレポート、その他、講義中の態度等の総合点によって成績を付けます。「その他」では、授業への積極的な受講態度を評価します。			

